

令和6年度 長崎県立時和特別支援学校 教職員対象 学校評価

校 訓	健やかで 豊かに学び 拓く
学 校 教育目標	児童生徒が、健やかに育ちながら、自分の能力や個性を最大限に発揮し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動することで、夢や希望をかなえようとする力を育てるとともに、自らを見つめ、周りの人と和やかな関係をつくり、思いやる心や感動する心などの豊かな人間性を育成する。

※ 下記を参考に、「4」「3」「2」「1」「/」の該当する欄に○をつけてください。

4:よく当てはまる 3:どちらかといえば当てはまる 2:あまり当てはまらない
1:まったく当てはまらない /:わからない、該当しない

番号	評 価 内 容	評 価				
安全で安心できる学校		全体	小学部	中学部	高等部	事務等
①	学校は、学校教育目標(上欄参照)や各部目標(裏面参照)の実現に努めている。	3.4	3.3	3.4	3.3	3.7
②	学校は、児童生徒が心も体も健やかに成長するための教育活動を行っている。	3.4	3.4	3.3	3.3	3.7
③	教職員は、児童生徒の実態や状況を的確に把握し、適切な対応をしている。	3.4	3.4	3.4	3.4	3.7
④	学校は、感染症・熱中症対策を適切に行い、火災・地震・不審者侵入等を想定した訓練を計画的に行っている。	3.5	3.6	3.4	3.4	3.6
⑤	学校は、安心・安全な施設の整備に努めている。	3	2.8	3.1	3.1	3.4
学ぶことが楽しくなる学校		全体	小学部	中学部	高等部	事務等
⑥	学校は、児童生徒が学ぶことを楽しいと実感できるような教育活動を行っている。	3.3	3.5	3.4	3.3	3.6
⑦	学校は、児童生徒が見通しをもって授業や活動に取り組めるような働きかけをしている。	3.4	3.5	3.3	3.2	3.8
⑧	教職員は、情報機器を活用するなど教材や授業の進め方を改善・工夫し、「分かる授業」の実践に努めている。	3.2	3	3.3	3.2	3.6
⑨	学校は、学校行事や授業などで、児童生徒一人一人の生き生きとした姿を引き出している。	3.5	3.6	3.4	3.4	3.8
⑩	学校は、生涯学習につなげるために、児童生徒が文化やスポーツと接する機会を積極的に設けている。	3.3	3.1	3.4	3.4	3.5
お互いを認め合う学校		全体	小学部	中学部	高等部	事務等
⑪	学校は、児童生徒一人一人の居場所を大切に、「いじめ0」「体罰0」に向けた取組を実践している。	3.4	3.4	3.4	3.5	3.4
⑫	学校は、児童生徒が周りの人と和やかな関係をつくるための資質を培っている。	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4
⑬	教職員は、人権を最優先した言動で児童生徒や保護者と関わっている。	3.4	3.5	3.3	3.3	3.4
⑭	学校は、個別的教育支援計画に基づき、保護者と共通理解を図り、必要な指導と適切な支援をしている。	3.4	3.4	3.3	3.3	4
⑮	学校は、ホームページを随時更新したり、便りを発行したりして教育活動を発信している。	3.4	3.4	3.4	3.3	3.6
一人一人の社会参加を支える学校		全体	小学部	中学部	高等部	事務等
⑯	学校は、児童生徒一人一人に応じた進路指導を行っている。	3.5	3.3	3.5	3.6	3.8
⑰	学校は、児童生徒が目標に向かい、自信をもって取り組むための働きかけをしている。	3.5	3.4	3.6	3.5	3.8
⑱	教職員は、学校所在地や自宅周辺の地域とのつながりを視野に入れた教育活動を展開している。	3.2	3.2	3.3	3	3.7
⑲	学校は、進路先や福祉制度の情報提供を適切に行っている。	3.4	3.3	3.2	3.4	3.6
⑳	学校は、時津町・長与町・長崎市北西部などの人が来校しやすい行事を設けている。	3.2	3	3.3	3.1	3.5